

平成30年7月豪雨災害に係る意見交換会 質疑応答の概要

日時：令和元年5月12日（日） 10時～12時

場所：旧船木小学校 体育館

発言順	質問	発言者	回答・発言要旨	備考
1	沼田川の本流と菅川の工事進捗状況は。	県	本川沼田川の合流点のところが工程の一番最後になっており、出水期までに間に合わないところについては、仮設土のう等で対応。出水期が終わってから、秋以降にまた引き続き工事させていただければと考えております。	
	大きな会合ではなくて、県から二、三名、担当者、三原市から四、五名の方が来られて、またこういう発表の場を持っていただければ	市	町内会長さんからの要望があれば、出向いて細かい説明をさせてもらおうと思います。	
	船木連合町内会と本郷沼田川漁協と、有志を募って竹の伐採をしようと考えていたところ、アダプト制度とかリバー制度が全く使えません。保険代ぐらい出してもらえるようなシステム、一番、考えてとるんです。空環境からいくらか、助成してもらえないだろうか。	県	今回は沼田川の関係であり、ラブリバーの認定団体として、認定申請が必要になると思います。詳細などまた改めてお話できればと思います。	
	船木コミセンが、8月から利用できるということですが、コミセンの冷房費1時間で2,500円、リージョンプラザとか中央公民館の単価は幾らですか。船木の住民が被災証明持っていったら、何名かおられたら、割引でも引けるような制度をつくってもらえませんか	市	8月1日から利用開始ができる見込みとなりました。リージョンプラザがどういう料金の体系か、持ち合わせていません。別途持ち帰らせていただきまして、お知らせさせていただきます。	
	本郷産業団地へ避難所を作っていただきたい。	市	広島県と既に協議し防災機能を持った公園、そこに公園を計画しております。	
	堰の撤去や河床の掘削で、水害は防げますか。満潮時に水害が発生した時、豪雨が発生した時、耐えられますか。計算はどのようになっているのか。	県	河道掘削、堰の改築、河口部の潮位の設定した上で、現在のところでは効果があるという判断で、事業内容を決めて、検討しているところです。	
2	堰の撤去や河床の掘削で水害は防げるのか。	県	満潮を想定し、30年7月豪雨並みの雨でシミュレーションして、対応できるという概略です。	
	災害が起こった、起きたところの調査は全て終わりましたか。(河川・道路・山林・農地)	県	災害復旧として出せるものは全部している。抜けが絶対ないというのは、言い切れない。それについては、今後に対応させていただく。	

	平坂の集会所の横の菅川の右岸は、どうなっていますか	県	未復旧箇所の仮設の大型土のうを優先しているので、平坂集会所の護岸の低いところについては、土のうを積むという状況に至っていません。	
	集会所を移動する際に田んぼを使う場合、この時に農地転用なんかは簡単にやっていただけますか。	市	担当部署が不在のため、今日は詳細なお答えができません。別途回答します。	
3	菅川と沼田川の合流点の両岸には国道の幅ぐらいあるというぐらいの寄洲が残っている。これを一日も早く撤去願いたいので計画を教えてくださいませんか。		個別質問のため、別途回答	
	川西側の、権現灯籠沿いの沼田川の護岸を越流水位までかさ上げしてもらいたい		個別質問のため、別途回答	
	少し上流の自動車道の下の方、俗に解放地と呼んでおりますが、ふちのしゅんせつも合わせてお願いしたい。		個別質問のため、別途回答	
	沼田川の整備は済みましたか。		個別質問のため、別途回答	
	福富ダム水位は下げられないでしょうか		個別質問のため、別途回答	
	椋梨ダム水位を下げてもらいたい。具体的に何メートル下げられるのか、何トン減らせるのか。		個別質問のため、別途回答	
	避難所のことですが、カメイドの集会所は、このホームページを公開する2年前に指定を受けているにもかかわらずホームページに載っていない。具体的にどうするか、3ヶ所ぐらいは少なくとも、洪水に対応できる避難所がほしいです。		個別質問のため、別途回答	
4	大型土のうの上に溝を掘って防水シートのようなものを張ってほしい。	県	まだ土のうが積めていないところなどを優先させてほしい。	
	川西の第7排水機の道路兼用の堤防が水害で削られ狭い幅になっている。仮設の舗装がしてあるが、50センチぐらいかさ上げをしてほしい。	県	堤防か市道か分からないので、現地を確認させてください。	
5	沼田川の堰を2箇所撤去するという対策を取っているが、なぜ沼田川の堰を低くしないのか。	県	下流域の河床を下げることにより、流下能力が上がり上流域にも効果があるという検討結果である。現在測量をしているのでその状況に基づいて堰の撤去など説明させていただく。	
	菅川水系、3箇所決壊したが、その3箇所のうち、2箇所は工事している。残る1箇所はどうなっているのか。	県	今JRが一番近いところが残っている。基礎の工事に時間がかかってしまった。資材や業者の問題等もあるが、がんばっていきます。	

6	工業団地の排水調整はどのようにするのか。河川の推量の調整はどういうふうに行うのか。	県	本日の説明会には担当者が不在ですが、産業団地、工業団地については、降った雨水は調整池へ入れ、一定の時間をあけて放水していくという基準があり、調整池の大きさを決めて流量を調整するというふうになります。	
	古川の流末にある排水ポンプ場の能力を上げてほしい。	市	調査をしてすぐに新品になるかと言われると難しいがメンテナンスで能力を高めるとか、ポンプ場までの水路を整備することを今は考えています。	
	資料5番目の菅川水系，JRの桁との取り合いの部分で封鎖できないか。	県	現地の状況は低いということは確認しており、本川の水位が下がることと、このあたりの高さを含めて検討する予定です。	
7	沼田川の下流だけでなく、上流の亀津付近にも目を向けて欲しい。	県	災害後、河川のしゅんせつをしている。亀津や河内あたりもかなり埋まっている状況も把握している。すぐにできるかはわからないが、できるだけしゅんせつしていきたいと思っています。	
	農業用水路が災害で崩壊した。復旧の工事を依頼したら20%を住民が負担するようにと言われた。もうちょっとどうにかできないでしょうか。	市	道路や川は公共性があるため市が直しますが、農地、農業用水路、ため池など使う人が限定されるものは受益者負担金が必要です。	
8	菅川の支川である平坂西に流れる山陽道高架下の追付川ですが、今回の災害で上のほうは川がなくなっています。今後の対策などを教えて欲しい。	県	災害復旧で何とかする予定です。また現地を見させてもらって、もし至急でなければ、土のうをしたりです。	
	追付川ですが、護岸の下部の石がなくなり、川底が出ている状況です。橋の際に段差が出ている。今後の対策を教えてください。	市	現地を確認します。	